

樟彩

～ 岩田学園だより 2024年6月号 ～



目次	p
校長より	1
高校県総体開会式、試合結果	2
中学市総体 試合結果	3,4
進路指導部より	4
懇談会・各学年主任より	5
芸術鑑賞会実施	6
中2KGG、中3裁判所見学	6
生徒指導部より	7
寮より、ほけんしつより	7
ピフリオバトル実施	8
総務より	8

教育課程の変更ならびに週休2日制の導入の検討について 校長 児玉 洋司

岩田学園は、子どもたちに質の高い教育を提供するため、常に教育環境やカリキュラムの見直しと改善を行ってまいりました。

今年の4月の学校説明会や6月クラス懇談会において、2020年度より授業改善ならびに教育効果向上、そして週休2日制の導入を目的とした取り組みと検証を進めてきたことをご報告しました。

2020年度と今年度のカリキュラム変更を比較すると、授業数は中学が適当たり1時間減、高校I WATAコースは2時間減、APUコースは高1と高2が1時間減、高3は変更なしとなります。

補足として、今年度と来年度の教育課程に変更はございません。もし週休2日制を導入した場合、現行土曜日の3コマの授業が月曜日から金曜日の7限に振り分けられる形となります。

2025年度の週休2日制の導入に関する判断につきましては、6月末に保護者アンケートを実施し、その結果をもとに検討を進めてまいります。不安な点やご質問につきましては、改めて回答や関連資料をお届けし、その後必要に応じて学校説明会を開催する予定です。

教育課程の変更ならびに週休2日制の導入が、生徒や教職員の健康と学習効果の向上、家族との絆の形成、社会の変化への適応、生徒募集や教員募集といった面でプラスの影響をもたらし、より良い学習環境と教育成果を生み出すことを期待しています。

岩田学園は、これからも教育の質を高めながら、学校改革へ積極的に取り組んでまいります。皆さまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

以下に、参考として4月学校説明会でお話した内容を掲載します。

■4月学校説明会より(抜粋) ■※他に教育課程表や校時の比較資料

5年前の2019年10月に、今回の変更につながるカリキュラム改革案を作成しました。カリキュラムのスリム化により、保護者が授業進度や学習不振の生徒への影響について懸念されることを教職員は承知しています。これらの懸念は非常に重要であり、私たちが変革を進める際には慎重かつ迅速に取り組む必要がありました。「授業展開の改善」を目的に、授業や課題、一斉補習のあり方等について、各教科や主任、全体で会議を重ねました。この結果、授業の質の向上と進度を変えない授業の実践として、2020年4月より高校1年(35回生)へ37単位制を導入し、様々な観点から経過を検証してきました。翌年の2021年度も同様のカリキュラムを高校1年に導入し、計4年間の模試成績、大学入試結果、学校満足等を検証し、その結果より特に問題がないと判断しました。補足として導入年の2020年からコロナ禍となり、予定の授業数を十分に確保することができませんでした。しかし、その影響がありながら教育効果に問題なかったことは、検証において貴重なデータとなりました。



第72回大分県高等学校総合体育大会開催！

5月29日(水)大分市の「大分スポーツ公園レゾナック武道センター」において、県下54校の参加による第72回大分県高等学校総合体育大会の総合開会式が行われました。昨年度より熱中症・天候対策の観点から、2度目の屋内開催となりました。式の開始前には高文連加入の文化部による公開演技が披露され、華々しい文武共同開催の式となりました。

スポットライトによる演出が華やかな雰囲気を醸し出す中、岩田はプラカード保持の梅木志恩さん(5年)、旗手の津村明希さん(5年)を先頭に上杉和生教頭を団長とした選手団13名(男女テニス部)が堂々とした行進を見せました。今年度の高校総体には岩田から、サッカー男子・バスケット男子・陸上女子・卓球女子・テニス男女・なぎなた女子の各競技に参加し、選手たちは熱い戦いを繰り広げられました。なお、保護者の皆様には選手の送迎・応援等で大変お世話になりました。この場をお借りして深く御礼申し上げます。



6月の部活動等結果報告(高校県総体)

高校男子テニス部

6/1(土)

〈1回戦〉岩田2-0大分

ダブルス 小野・岡田6-1

シングルス1 雨宮6-4

シングルス2 安部4-0

〈2回戦〉岩田0-3楊志館

ダブルス 小野・岡田0-6

シングルス1 雨宮2-6

シングルス2 安部1-6

試合前日の意気込みのまま初戦のコートに立つことができました。ダブルス・シングルス1ともに競る場面が多かったですが、大切なポイントを押さえることができ、勝ちにつながりました。2回戦はダブルスを落とし、シングルス2本にかかりました。双方落とせない中、ポイントは取るもゲーム取得にはなかなか繋がらず苦しい戦いとなりました。

この大会を最後に3年生1名が引退となります。試合を終え1・2年生は改めて先輩の存在の大きさを感じていました。粘って1勝をもぎ取ろうとしていた姿は私たちには心強く、自身にとっては受験に向けて自分との戦いへ続く糧になると思います。コートの外から応援してくれた部員、ずっと見守ってくださった保護者の皆様、学校が終わってから応援に駆けつけてくれた生徒や先生、本当にありがとうございました。(顧問:首藤麻琴)

高校女子テニス部

6/1(土)

〈1回戦〉岩田0-3雄城台

真夏日のような強い日差しの中、男子テニスと同じ会場で開催された団体戦が行われました。初戦の相手校は全員がポイント持ちという厳しい状況であり、かなりの苦戦を強いられました。ですが、選手達は決して怯むことなく戦い抜くことができました。特に今回の試合を経験できたことで明確に「自分たちには何が足りないか。」が全員

の共通認識として浮かび上がってきたと思います。また、男女互いの試合を応援し合うなどの姿が見られ、「岩田テニス部」として今回の高校総体を終えることができました。次の公式戦は8月末の私学大会の予定です。

最後になりましたが、保護者の皆様におかれましては送迎など、お忙しい中での様々なサポートありがとうございました。大変感謝申し上げます。(顧問:加藤 司)

バスケット部(高校男子)

6/1(土)

〈1回戦〉岩田 68-45 福德学院

〈2回戦〉岩田 16-151 日田

高校2年生3人、1年生10人の新チームでの初戦。1試合目、試合序盤は緊張もあり、ミスから点を取られる嫌な展開。DFから走ることによってリズムを掴み、少しずつ流れを引き寄せ、点差を開くことに成功。留学生の沈くんも出場し、日本の公式戦での初ゴールも決め、勝利に花を添えました。2回戦の日田戦、身体の大きさ・キレ・スピード・技術・経験…、全てにおいて完敗。練習量の差が試合内容・結果に表れました。やり直しです。唯一、応援は負けていませんでした。むしろ勝っていました！応援に来てくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。いつもサポートして下さる保護者の方々にも感謝致します。ありがとうございました。(顧問:野田大樹)

バスケット部(高校女子)

6/1(土)

〈1回戦〉岩田 19-120 中津北

今大会優勝候補の中津北との1戦。序盤から技術とスピードに圧倒され、1Qから大差をつけられました。それでも、厳しいディフェンスに粘り強く対応し、何度かシュートの機会をつかむ場面もありました。初戦で優勝候補のチームと対戦できたことは、選手たちにとって良い経験になったと思います。また次に向けて頑張ります！保護者

の方の応援・サポートに感謝致します。ありがとうございました。

(顧問:牧野佳太)

高校女子卓球部

6/3(月)

女子シングルス 佐藤香音

〈1回戦〉0-3にて敗退

4月の大分市支部予選を突破し、初の県大会出場でした。会場到着後、他校生に積極的に話しかけ練習相手になってもらい、ある程度体を動かして本番の試合に臨めました。第一セット、序盤にリードしましたが、ややミスが出て7-11で失うと、最後まで相手のペースで試合が進み、ストレートで負けてしまいました。勝つチャンスはあったと思いますが、終始同じテンポでサーブを打つなど、リズムを変えられなかったのが残念でした。

最後になりましたが、保護者におかれましては送迎・応援と、お忙しい中でサポートをいただきました。ありがとうございました。(顧問:赤木 栄造)

なぎなた

6/2(日)

◆演技競技:大塚瑞姫(岩田)・松村日夏子(大分南)組 1回戦敗退

◆個人試合予選リーグC組:大塚瑞姫 1勝2敗(予選敗退)

演技競技は空手の型と同様の競技で、2人1組で攻防を演じます。ペアの松村さんも高校1年生で、大塚さんと同じ学校外の教室で習っている選手です。強豪大分西高校のペアとの対戦でした。

個人戦は8組のリーグ戦が行われ、各組1位の選手が決勝トーナメントに進出するという形式で行われました。

大塚さんは福德と大分西の選手に敗れましたが、大分西の選手相手に判定で勝利しました。(顧問:橋本 隆史)

6月の部活動等結果報告(中学市総体)

サッカー部

6/5(水)

岩田0 - 2 植田南

3年連続で県大会に出場している西部地区1番の強豪校。しかし岩田もGWの練習試合で結果を出して小さな自信を手に入れ、その後も高校生の胸を借りてこの試合のために準備をしてきました。試合開始直後はDFの裏を狙って蹴り込んでくる相手の戦い方に少し慌てて対応が雑になる場面がありました。そんな時に相手のセンターリングがゴール前の人間に当たってコースが変わるという不運な形で失点してしまいました。しかしその後は持ち直し、岩田らしくショートパスを繋いで相手に攻め込む場面もたくさんありましたが、最後のパワーが足りず得点できないまま均衡状態で試合は進んでいきました。疲れが見えてきた残り3分にドリブルで裏に抜け出した相手を止められず追加点を取られて敗退となりました。悔しい結果となりましたが、「よくここまでチームに成長できたなあ〜」と頼もしく感じる事ができました。とても暑い中、たくさんの保護者の方が応援、サポートして頂き、誠にありがとうございました。(顧問:野村 哲也)

バスケット部(中学男子)

6/5(水)

1回戦 岩田 24-62 王子

試合前の良い準備から良い雰囲気を作り、試合に入ることができました。お互いなかなか点が入らず、超ロースコアの展開。相手のDFの圧力からミスが増え、失点をくり返しました。勇気を出して突破を図ることから少しずつ良いプレーが増えました。点差はつきましましたが、お互い声かけあって最後まで走りきりました。中学3年生のバスケット部の活動はひと区切りとなります。人数が多い代でしたが、なかなか全員が集まって練習が出来なかったのは残念でした。高校での更なる頑張りを期待しています。保護者の方々の方々の応援が「力」となりました。これまでの多大なるサポートに深く感謝致します。ありがとうございました。(顧問:野田大樹)

バスケット部(中学女子)

6/5(水)

1回戦 岩田 37-64 王子

初戦は、新人戦で88点差で敗れた王子中学校との1戦。リベンジする気持ちをもって試合に臨みました。序盤から、1Qは何度も相手にボールをカットされ、自分たちのプレーをさせてもらえませんでした。しかし2Qから徐々に慣れ始め、速攻から得点につなげることができました。最後は点差は開きましたが、新人戦の頃と比べて確実に成長していました。

中学3年生のバスケット部の活動はひと区切りとなります。普段から、勝つために自分た

ちですべきことを考え、話し合う姿が印象的なチームでした。高校での更なる頑張りを期待しています。保護者の方々の方々の応援、サポートに深く感謝致します。ありがとうございました。

(顧問:牧野佳太)

卓球部(中学男子)

6/5(水)~6/6(木)

6/5(水)男子団体戦

予選リーグ3位

岩田2 - 3東陽, 岩田1 - 3王子
1勝すれば予選リーグ通過ということで、それを目標に試合に臨みました。1試合目は2勝2敗で迎えた5試合目、2セット先取し、あと1セット取れば予選通過が決まる場所でしたが、3セット連取され負けました。2試合目も各試合善戦しましたが、押し切られた形で負けました。(王子中では決勝トーナメントでも勝ち上がり優勝しました。)2試合とも随所で練習の成果を出すことができました。また、負けた試合からは多くのことを学びます。今日の反省点を明日の個人戦にいかして欲しいと思います。

6/6(木)男子個人戦(トーナメント形式)

1回戦敗退:秦

2回戦敗退:安倍慶十, 岩尾, 恵良, 金丸, 小寺, 平島, 山本.

3回戦敗退:安部慶太, 武藤.

4回戦敗退:藤澤(ベスト64)

5回戦敗退:藤谷(ベスト32)

県体出場枠(24名)決定戦通過:藤谷.

どの学校もほとんど中2中3が参加、計319名での男子個人戦。全員初戦突破を合い言葉に試合に臨みました。各生徒とも最後まで諦めずに試合ができたようです。順当に勝ち進んだ生徒、実力的には五分五分の相手にあと一歩及ばず負けた生徒。トーナメントは自分がいるパートにどんな選手がいるかで勝敗が左右されますが、勝ち上がった生徒は、普段の練習はもちろん、生活態度やいろいろな事への考え方、取り組み姿勢がしっかりできていたものと思います。競り合ったときに勝ちに繋げるためには、精神面も含めて何が足りなかったのか、振り返って今後の練習に向き合って欲しいと思います。試合後の生徒の話に「緊張して体が十分に動かなかった」という中2の生徒もいて、秋の新人戦に向けての目標の1つになりました。卓球部で初めて県体出場の生徒が出たことは、後輩の大きな励みになったようです。中3の多くは、今回の大会で中学の公式戦は終了です。高校まで継続する生徒もいるようなので、4月下旬の県総体予選通過に向けて、各自目標を設定してがんばってほしいと思います。保護者の方々には、連日応援や送迎などのサポートを頂きありがとうございました。

(顧問:荒金正治)

卓球部(中学女子)

6/5(水)~6/6(木)

6/5(水)女子団体戦

予選リーグFパート3位 岩田1 - 3王子, 岩田2 - 3原川

1勝すれば予選リーグ通過ということで、それを目標に試合に臨みました。本校は3年生2名、2年生4名のギリギリ団体戦の組める人数での出場。3年生は入部が遅かったのも、1年近く練習量にハンデがある戦いでした。1試合目の王子中は、全員3年生のチームで、基礎練習をしっかりと積んでいることが確認できました。2試合目の原川中は、2年生7名・1年生1名のチームでしたが、練習量・技術ともに格上の相手との試合でした。特に1年生はとても上手で、手も足も出ませんでした(本人談)。しかしながら、シングルス2とダブルスの2ゲームは取ることが出来たので本人たちは喜んでいました。

6/7(金)女子個人戦(トーナメント形式)

2回戦敗退:上杉, 阿部, 増田, 内藤.

3回戦敗退:川野, 松永.

どの学校もほとんど中2中3が参加、計289名での女子個人戦。全員初戦突破を合い言葉に試合に臨みました。学年もミックスで、試合をするまで相手が何年生かも分かりません。格上との戦いになる可能性が高いです。思ったほどの成果を上げることが出来ずに、不完全燃焼な生徒がほとんどでした。各自の課題を今後の練習で克服して欲しいです。

中3はこの大会で中学卓球部の活動はひと区切りとなります。大会等がほとんど無いのでモチベーションを失うことなく、継続して頑張りたいと思います。

また、中1・中2が新たな中学チームを結成し、新人戦に向けて練習を開始しますが、団体戦を組むには人数が足りないのも、部員勧誘が最大の任務です。

最後になりましたが、保護者の方々には、連日応援や送迎などのサポートを頂きありがとうございました。(顧問:草本舜輔)

陸上部

6/5(水)~6/6(木)

中学2年 矢野功一郎

6月5日 中学2年男子1500m記録:4.29.07
一周目は落ち着いた様子で呼吸を整え、その後、徐々にペースを上げていきました。二日目では既に三人を追い抜き、一着に上り詰めました。そのまま速度を上げ続け、ラスト一周では二着とかなりの差を与え、一着でゴールしました。最後まで軽快な走りを見せてくれました。

6月の部活動(中学市総体)結果報告つき

6月6日(木) 共通男子3000m記録: 9.22.05
共通ということで、前半はベスト8に進出
できるかできないかの瀬戸際の中で走りま
した。中学3年生が多い中で命に嘸り付
き、最終周回ではなんと3年生を抜いて6位
へと上がりました。中学生は特に、年齢に
よる体格差が頭著に出る時期です。その中
で、矢野さんは一生命戦ってくれました。
市総体は無事に勝ち抜き、県総体でもこの
二種目に挑戦します。今後も、矢野さん
のご活躍に期待しております。ありがとう
ございました。(顧問: 有吉 志穂)

テニス(中学男子)

個人戦シングルス

- [1R] 高司 0-6 柴田 0-6 矢野 0-6
林下 6-1 三田村 1-6
[2R] 林下 1-6

初めての公式戦を経験しました。試合前日
は楽しみ半分不安半分と感じていた彼らで
すが、当日朝の試合会場では緊張の面持ち
ながら走りに行ったりラケットを振ったり
試合に臨む準備をしていました。個人戦の
ため試合に入るタイミングも各々違いま
すが、そのための動きを覚え一生懸命な様子
が見られました。結果は厳しいものでした

が、試合後5人全員が「今日部活に行っ
てもいいですか」と話に来ました。高校生
のみの練習予定でしたが、5人も加わり基礎
練習に励みました。

この初めての大会を通し、感じ得たものは
大きいと思います。試合後に笑える日が来
ることが楽しみです。

また、林下は県大会出場となりましたので
7/22に向け精進します。

保護者の方々の応援やサポートがあり、選
手たちは安心して臨めたと思います。あり
がとうございました。

(顧問: 首藤 麻琴)

テニス(中学女子)

個人戦シングルス

- [1R] 小野 6-1 松岡 0-6 豊島 4-6
[2R] 小野 0-6

部員全員が初めての公式戦に臨みました。
何から何まで初めての経験なので緊張の連
続でしたが、各々が自ら考え、行動に移せ
ていたことが印象的でした。結果としては
練習量の差が露呈した形にはなりましたが、
どの試合にも誰一人怯むことなく、前
向きに立ち向かう姿勢が素晴らしかったで

す。試合エントリー数の関係もあり、今回は全
員が7/22(月)に予定されている県大会に出
場することになります。

今回の試合を糧に県大会までの調整を行っ
ていってほしいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様におか
れましては送迎・応援・差し入れなど、お
忙しい中での様々なサポートありがとうございました。
大変感謝申し上げます。

(顧問: 加藤 司)

新体操

6/5(水)

中学1年 田中 邑奈

個人の部リボンに出場

個人競技はフープとリボンで構成されてお
り今回はリボンのみの出場となりました。

納得のいく演技を本人としては出来なかつ
たようですが、精一杯の演技をしてやり遂
げることが出来たと思います。次は新人戦
になりますが、個人戦に向けてさらなる飛
躍を期待しています。保護者の方々、送迎
や応援をして頂きありがとうございました。
(顧問: 山下 光信)

～進路関係の講演会等を実施しました～

進路指導主任 中川 真司

学力推移調査分析会実施

6/4(火)に、Benesseから講師をお招
きし、学力推移調査分析会(中学1年
生・中学2年生対象)を実施しまし
た。

分析会では、『返却された成績表をど
う読めばいいか』『GTZとは?』『成績
表からわかったことを今後の学習に
どう活かすか』ということ、実例を
交えながら細かく丁寧に教えていた
だきました。また、学習成績と生活習慣
には密接な関係があり、学習時間・睡
眠時間・スマホ時間をしっかり固定す
ることが学力アップに繋がるというお
話もいただきました。

今回聞いたことを活かしながら、学
習に対する意識・取り組みを高めて
いって欲しいと思います。



私立学校理工系人材育成事業

O-Like地区別講演会実施

6月14日(金) 5, 6限に、高校1年生
IWATAコースの生徒対象に、『私立学
校理工系人材育成事業O-Like 地区別講
演会』が開催されました。

第一部では、テレビやYouTubeでサイ
エンスエンターテイナーとしても
活躍されている東京都大准教授の五
十嵐先生による講演を聴きました。
理工系学部では何について学ぶか? ど
んな仕事に就けるの? 今後の理系つ
てどうなる? など、簡易実験やクイズ
を交えながら、面白おかしく伝えて
いただきました。また、講演の後半で
は、進路選択や文理選択をするに
あたってのアドバイスなどもしてい
たいただきました。

第二部では、先輩社会人、先輩大学生
の講師の方々から、『進路を選ぶ』
ということについて、説明していただ
きました。大分大学大学院で建築に
ついて学ぶ先輩大学生の方は、どのよ
うに文理を選択したか、高校生でどん
な学習をしたかなどについて、自分
の経験を踏まえながら、わかりやす
く丁寧に講演していただきました。



進路講演会実施

6月20日(木)の7限に、河合塾よ
り講師をお招きし、高校3年生IWATA
コースおよび保護者向けの進路講演会
を実施しました。(保護者へはLIVE配
信も実施しました。)

講演では、大学入試の概要、2024年
度入試の分析、2025年度入試の展望な
どについて、データを交えながらお話
しいただきました。また、現役生がこ
の時期にどのような心構えで過ごす
べきか、模試などの結果をどのように活
用すべきかなど、具体的な部分につい
ても、予備校での経験を踏まえ、丁寧
に話していただきました。

高3生も、真剣な眼差しで聞く人が
ほとんどで、これから戦っていく大学
入試へのモチベーションアップに繋
がったようでした。





中1
矢野 裕美子

雨にもかかわらず、多くの保護者の方にご参加頂き誠にありがとうございました。今回の懇談会では、

普段の学校生活の様子や生徒が答えた生活調査のアンケートからご家庭で気をつけて頂きたいこと、自学ノートの取り組み、今後の行事の夏季合宿と二者面談について説明いたしました。また、保護者の方全員に自己紹介をして頂き、少しでも保護者間のコミュニケーションができたのではないかと思います。保護者の方々も生徒同様、知らない方ばかりの学校に来て不安もあるかと思いますが、すぐに慣れると思います。生徒も新しい環境に慣れようと日々頑張っています。「ゆっくり急げ」の精神で見守っていきたいと思います。今後も岩田学園の教育にご理解・ご協力よろしくお願いします。次は二者面談で個別に担任より話しをさせていただきます。日程調節のほどよろしくお願いいたします。



中2
山下 光信

ご多忙の折、足元も悪く、懇談会に多くの保護者の方にご参加いただき誠にありがとうございました。

懇談会での説明内容は以下の通りです。

- ①クラスの様子
- ②クラス幹事のご紹介
- ③授業の様子とアドバイス
- ④学習・生活調査集計結果
- ⑤英語研修終了
- ⑥医進クラスについて
- ⑦岩田高校への推薦について
- ⑧学校・学年からの連絡

1年経つのは早いもので41回生も中学2年生となり、新中1が入学し後輩も出来、先輩として手本を見せる学年となりました。学校生活や学習面、部活動等よい見本となって欲しいと思います。体も大きくなり精神的にも、少しずつではありますが成長しているのを感じております。現在生徒本人との二者面談を実施しており、クラス替えもありましたが学校生活が楽しいという声が多く寄せられています。学年スローガンである心を大事にしながら、今後も素直な心で成長してもらいたいと考えています。学年団も成長を見守りながら引き続きサポートを続けていきたいと思っております。今後とも保護者の皆様のご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



中3
廣田 奈緒子

ご多忙の中、雨の中にもかかわらず、懇談会に多くの保護者の方にご参加いただき誠にありがとうございました。懇談会での説明内容は以下の通りです。

- ①クラスの様子
- ②中3クラス幹事のご紹介
- ③授業の様子とアドバイス
- ④学習・生活調査集計結果分析
(スタディサプリ到達度テスト結果より)
- ⑤特活関係
(県南社会見学、修学旅行など)
- ⑥来年度に向けて
(APU・立命館コース、医進クラスについて、岩田高校への推薦について)
- ⑦学校・学年からの連絡
(学年の取り組み・夏の保護者面談・外部模試関係・ICT関係・英検学校開催についてなど)

40回生は中学3年生という中堅学年となり、高校学習も始まり、学習への意識もさらに高まっています。「授業第一」「二分前着席」「三時間学習」を合言葉に、進路実現に向けて日々頑張っています。7月初めにあります期末考査の結果なども受けて、今後保護者面談も実施いたします。学校や家庭での様子を情報共有させていただき、生徒たちの力を伸ばしていけるよう学年団一同全力でサポートしてまいります。今後とも保護者の皆様の御理解・御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



高1
立川 英季

「中学生」から「高校生」になる時には、思っていたよりも多くの事が変わります。校舎や制服だけでなく、学校生活の「評価」や自分自身の「あり方」も今までとは違ってきます。学習面では、高校の勉強は「単位」の修得を基本とし、そのためには「2/3以上の出席」と「評点30点以上」が必要です。評価材料は全て39回生の手元にあるもの(授業・考査・宿題・小テスト)ばかりです。しかし自分の中に「頑張る理由」と「工夫する意欲と能力」が無ければ身に付きません。ぜひ「一度立ち止まって」自問自答してみてください。また部活動や生徒会、その他課外活動や趣味等で(もちろん家庭生活も含めて)人間関係を広げ、自分への「自信」を見つけて下さい。その自信が、3年後に親から(精神的に)離れて「自立」していく時の御守り

になります。もう勉強も生活も「自分で自分を決めていく」年代です。私たち教員と保護者は全力でサポートします。懇談会では言わばその「サポートのメニュー」を資料を見ながら確認しました。また4限帯に催された懇親会ではそのための結束を保護者会で固める事ができました。長いようで短い3年間になると思います。「今、この時、このメンバー(39回生+保護者会+学年団)でしかできない事」を追求して行きましょう。悪天候の中で御来校いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



高2
成松 茂

今回高2はクラス懇談を行わず、大講義室で生徒と保護者が出席して修学旅行説明会を開催しました。今回の旅行先は、コロ

ナ後本校で初めての海外となるシンガポールです。まずJTBスタッフの藤山さんより、シンガポールに関する基本情報や旅行日程および訪れる施設・宿泊ホテルなどの説明があり、その後渡航情報の入力手続きなどで使用するウェブサイトの登録方法やパスポートの申請方法などについて詳しい説明を受けました。岩田に入学して初めてとなる同級生との旅行、しかも行き先が海外とあって、生徒たちは終始テンションが高く、説明中何度も「オー」と歓声があがる場面がありました。当日は雨にもかかわらず大勢の保護者の方々にお越しいただき、大変感謝しております。なお、2回目の修学旅行説明会を9月上旬に開催する予定ですが、開催日時が確定しましたら改めて保護者の皆様にご連絡いたします。



高3
篠原 洋祐

IWATAコースは大学入試説明会、APUコースを実施しました。今後の学習に生かし、37回生には各自の夢をつかんでほしいです。多くの保

護者の方にもご参加いただきました。ありがとうございました。お子さまの夢の実現には、保護者と学年団との連携も重要です。今後ともよろしくお願いいたします。



5月30日に今年度の芸術鑑賞会を実施しました。

今年度は、TVなどで活躍されている和泉流二十世宗家 和泉元彌さん・十世 三宅藤九郎 和泉祥子さん・和泉節子さんによる狂言鑑賞会です。

能がミュージカルだとしたら、狂言は喜劇に相当する伝統芸能だそうです。狂言を観るのははじめてという生徒も多かったのですが、最初から最後まで笑いが絶えず最後のメッセージスピーチには大変感動させられました。

第一部は狂言のお話し。狂言とはどういうものなのか。その歴史から大変わかりやすく解説してくださいました。

第二部はいよいよお待ちかねの狂言鑑賞です。今回は2つの狂言を鑑賞しました。

一つ目は『盆山(ぼんさん)』です。盆山の陰に隠れた盗人は、その家の主人から犬だ猿だとからかわれ、最後には鯛だと言われ、飛び跳ねながら逃げていくというお話し。

二つ目は『仏師(ぶっし)』田舎者が都会へ仏師を探しにやってくる。しかし仏師と偽った「すっぱ」は、自分自身が仏像になり田舎者を騙すのですが、最後には正体を見破られ、追い込まれてしまうというお話しです。

第三部は、狂言のおけいこです。各クラスの代表生徒15名が、和泉元彌さんから狂言の「舞い」を直に教えていただくという大変貴重な経験をしました。

生徒会長 津村明希君のお礼の挨拶と中学生の感想をいくつか紹介します。

★「本日は、このような日本の伝統文化、狂言を体験させていただく貴重な機会をご用意いただき、本当にありがとうございました。

今日の公演で、狂言における言葉・物・姿勢の意味、そして細やかな仕草や声の張りなど、その一つ一つに日本古来の伝統が揺るぎなく引き継がれているということが実感できました。すごく感動しました。

また、体験型のワークショップでは、観覧する側の生徒自身が狂言の世界に入り込むことができ、日本文化がより身近なものになったと思います。

最後になりますが、このように日本の伝統文化が遵守され、若い世代に受け継がれる機会があるということは、ものすごく貴重なことだと思います。本当に、貴重なことだと思います。これからも我が国の文化が色鮮やかであるように、大切にしていきたいと思いました。本日は遠方からわざわざお越し頂き、本当にありがとうございました」(生徒会長)

★狂言の体験がとても面白かったです。

和泉元彌さんから直々に教えてもらって、とてもわかりやすく、日本の伝統芸能に触れられたなと思いました。約600年前の日本人が話していた言葉と今の現代の私たちが話している言葉は共通している部分が多々ありとても興味深かったです。

最初の柿山節の演目は小学校6年生の時に国語の授業で習いました。小学校の授業でやったことが生で見れて、とても感激しました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

(中学1年)

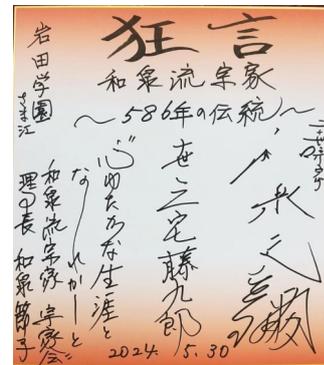
★普段、あまり関わりのない狂言が今日、身近に感じることができました。

動物の鳴き声や動作の擬音語など、実際に室町時代の日本人が使っていた言葉が面白かったです。狂言の基本の形を楽しみながら学べました。また、和泉元彌さんがおっしゃっていたように「必ずやったことは自分に返ってくる」「いつも100%で物事に取り組むから成長できる」などこれからの自分に活かせる大切なことも学ばせてもらえて非常にいい機会だったと思います！ありがとうございました！

(中学2年)

★初めは狂言にあまり興味がなくどのような伝統芸能なのかかわかっていなかったけれど、最初の方に狂言そのものについての説明やクイズ形式で狂言の面白さ、楽しさを教えてくださり段々と興味が湧いてきました。その後に見た実際の狂言では、思わず声を出して笑ってしまい、海外でも人気があり昔から数百年も受け継がれてきた意味が分かるなととても感じました。自分の国の伝統文化がこんなにも歴史がありたくさんの人によって伝えられてきたことを知りとても感激しました。本当に楽しかったです。

(中学3年)



中2KGGへ

中2副担任 加藤 司

6月14日(金)、中学2年生は英語体験学習のためにKGG(北九州市八幡)へ学年全員で行ってきました。初めてのフィールド、初めての経験ということで最初こそ緊張した面持ちで取り組んでいる生徒が多くみられましたが、徐々に楽しそうな良い表情へ変わっていき、自発的に参加できていました。国際線の機内や海外のレストラン、雑貨店などを模したセットの中で、状況・場面に応じた英語表現ができるかという体験をネイティブスピーカーのスタッフによるサポートの中で行いました。

今回の学習を通じて、コミュニケーション言語としての英語を再認識するとともに今後の英語に対するモチベーションの向上に寄与してもらえていればと思います。最後になりましたが、朝早い時間における送迎など保護者の皆様からのご協力感謝申し上げます。



中3裁判所見学

中3副担任 江口 桃子

6月4日(火)、中3は裁判所見学に行きました。裁判所には独特の厳かな雰囲気があり、生徒達も若干緊張の面持ちでした。実際裁判が行われる法廷で、裁判官役・検察官役・弁護士役・被告人役・その他の生徒は傍聴人役になり、模擬裁判が行われました。「キャットフードを盗んだ」という罪で、臨場感あふれる裁判が行われ、皆で、罰金刑、執行猶予、どんな判断がふさわしいのか考えました。現役の裁判官の方から、裁判の手順や使われる言葉など、詳しく説明していただきました。また、大分県と他の地域との違い(事件など)や、裁判官の方のご経験などを伺うことができ、質問の時間には時間いっぱいまで挙手が続きました。最後に法廷での写真撮影もできました。とても良い経験となりました。





～生徒指導部より～

生徒指導主任 荒金 正治

夏至も過ぎ、本格的な夏が近づいてきました。新入生もすっかり学校生活に慣れ、学習だけでなく学校行事や部活動などにも一生懸命取り組んでいます。

新年度が始まって2ヶ月程が経ち、以下の6点の気になる行動が見かけられるようになりました。

①スマホの扱い

通学途中に歩きながらスマホを使用している生徒がいます。周囲への注意が散漫になり危険なのでやめるようにしてください。学校が通学時にスマホ所持の許可をしている理由をもう一度確認してください。

②バス停や駅での待ち時間の過ごし方

アイスやジュース、菓子などの飲食をしながら待っている生徒がいます。また、スマホに集中するあまり、周囲に迷惑をかけていることに気がついていない生徒がいます。下校時間帯のバス停付近は混雑します。特に雨天時には人数も増え、傘をさすため更に混雑が増します。スペースが狭い所もあります。公共の場所での過ごし方をもう一度確認してください。

③自転車の運転

ヘルメットを着用せずに運転したり、片手運転をしている生徒がいます。事故に繋がる行為で大変危険です。通学時だけでなく休日など普段の生活でも、そのような運転はしないようにしてください。交通ルールを守って正しい運転をしてください。

④SNSの利用

帰宅後にSNSを長時間利用して学習がおろそかになったり、睡眠がきちんととれていないためか、学校での学習や生活が充実していない生徒がいます。節度をもってSNSを利用するようにしてください。また、誤った投稿をしないよう、十分に気をつけて欲しいと思います。

⑤コンビニなどの利用

他のお客さんに迷惑にならないよう、すみやかに買い物をさせて店から出るようにしてください。店内で無駄に時間を過ごさないようにしてください。

⑥下校時間を大幅に過ぎて、19時頃に学校付近を歩いている生徒がいます。

これらの点以外でも、服装や言葉遣い、行動に気を配ってください。一人の間違った言動で「岩田生は、・・・」と学校全体が見られます。一人一人が岩田生という自覚をもって正しい生活と行動を心がけて欲しいと思います。

ところで、不審者情報を警察や他校と共有しています。連絡が届いたらすぐ、クラスの終礼時で連絡をして、気をつけるよう声かけをしています。不審者を見かけたら、逃げる、近くの大人に助けを求める、警察に通報する、です。

これから、気温が高くなる季節を迎えます。健康的な生活を心がけて学習や学校行事に取り組んで欲しいと思います。

～寮より～

寮監長 辰口 裕一郎

寮生避難訓練の実施

6月12日（水）、18時57分から男子寮にて、地震発生とその後に続く災害に備えての避難訓練を実施しました。今回は寮正面玄関前に全員集合し、各学年で点呼を取るまでの内容でしたが、地震発生のアナウンスで自室待機、集合のアナウンスで静かに移動と、各学年の寮長・副寮長が中心となって素早く集合することができたのは良かったです。

また、19時40分からは女子寮にて避難訓練ミーティングを行い、避難場所や、地震が発生した際の動きなどをみんなで再確認しました。

ここ最近地震などの災害発生が増えていますので、今後も随時実施していきたいと思います。

新入女子寮生へ防犯ブザー配布

5月22日（水）に今年も新しく入寮した女子寮生のみなさんへ防犯ブザーを配布しました。通学時・外出時のお守りとして使ってもらえればと思います。



～ほけんしつより～

養護教諭 野村 めぐみ

感染性胃腸炎が流行しています！

大分県では、警報レベルが続いており、注意が必要です。1医療機関あたりの感染者数が全国平均の4.86人に対し、大分県は15.06人となっており、最も多い数字となっています。（6/19現在）

ウイルス性の感染性胃腸炎は、1年を通して発生しており、ノロウイルスやロタウイルスが原因で起こる疾患です。

症状：嘔吐や下痢、腹痛、発熱など（原因となるウイルスなどによって異なる）

経路：多くの場合、汚染された水や食品による経口感染や、感染者の嘔吐物や便に触れた手を介して感染

予防：特に調理前・食事前や排便後にハンドソープを使って、十分な手洗いを心がける。

タオルの共用は避ける。

処理：嘔吐物や便などを処理する際はマスクや手袋を着用し、ペーパータオル等で嘔吐物や便を拭き取り、ビニール袋などに入れしっかりと封をして廃棄。その後、嘔吐物・便のあった場所と汚れた衣服・物品を消毒液：水500ml+ペットボトルキャップ2杯の塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）で消毒。

*病院で感染性胃腸炎と診断された場合、出席停止となります。





学園だより

～ビブリオバトル校内大会実施！～

図書主任 早川 陽子

6月19日(水)の放課後、図書委員+希望者参加による「ビブリオバトル校内大会」を実施しました。ビブリオバトルのルールは以下の通りです。

- 1 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
 - 2 順番に1チーム5分以内で本を紹介する。
 - 3 それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分間行う。
 - 4 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員が1人1票で行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする。
- 図書委員長、副委員長が企画・運営に、各クラス図書委員、希望者も発表に、積極的に取り組んでくれました。どの発表者も事前にしっかりと準備してきていたようです。登場人物の魅力や作中で起きる出来事の面白さや意外さなど、その本の魅力を丁寧に発表してくれました。中学、高校それぞれの部でチャンプ本は以下の結果となりました。

【中学の部】

- 第1位 2年2組 末棟夢乃『命売ります』※自由参加
- 第2位 3年2組 図書委員『神様のカルテ』
- 第2位 3年2組 中山ダリア
『モリー先生との火曜日』※自由参加 ※同率2位

【高校の部】

- 第1位 5年4組 図書委員
『あの花が咲く丘で君とまた出会えたら』
- 第2位 4年1組 図書委員『眠くならない数学の本』
- 第3位 5年2組 図書委員『かもめのジョナサン』

～総務より～

総務主任 堀 寿瑞代



今年度のスクールガイドが完成し、生徒へ配布しています。撮影や原稿提出に協力して下さいました方々に感謝いたします。お近くの方で、岩田中学・高校の受験をお考えの方がいましたら、右記にありますオープンスクールと併せてご紹介ください。

真夏の寺子屋復活！

毎年、保護者会より依頼されております「真夏の寺子屋」を、7/23(火)～7/31(水)の土日を除く7日間の予定で考えています。時間は9:00～12:00で、使用教室については検討中です。詳しくは後日お知らせいたします。

教育セミナーのご案内



最新 教育問題
社会変化と教育の在り方
主催：学校法人岩田学園
後援：大分市教育委員会
開催日 8/3土
10:00～11:30

岩田学園は「教育問題」について様々な観点から研究を行っています。この夏は子どもが学校に在籍する環境を対象に、『教育問題の最新事情と在り方』をテーマに開催いたします。
なお、セミナーの申し込みは無料です。お申し込み後、お申し込みの可否についてご連絡いたします。
申し込み締切 7月31日(水) 18:00迄(キャンセルは随時可能です)
お申し込み先 岩田学園事務局(〒870-0936 大分市岩田町1-1-1)
電話 097-558-3007
FAX 097-558-3007
Eメール iwata@iwata.ed.jp

◆小学生の保護者を対象としたセミナーを開催予定です。7月に市内の小学校へチラシを配布予定です。

OPEN SCHOOL 2024 第2回オープンスクール
7/21日
申込受付 7/18日
申込締切 7/20日
8/25日
申し込み方法
申し込み期間 7/18(日)～7/20(火) 10:00～15:00
申し込み方法
申し込み期間 7/18(日)～7/20(火) 10:00～15:00
申し込み方法
申し込み期間 7/18(日)～7/20(火) 10:00～15:00

7月行事予定

- 7/1(月) 1学期期末考査
- ～7/4(木)
- 7/6(土) 進研模試(中3～高2)
APU講座(4-4, 5-4)
- 7/10(水) 答案返却
第1回到達度試験(国・数(6-4))
- 7/11(木) 歯科検診
- 7/13(土) 校内レシテーションコンテスト
- 7/15(月) 海の日
- 7/16(火) 職員会議
- 7/18(木) 中1 夏季合宿(阿蘇)
- ～7/19(金) 高1 夏季合宿(住吉浜リゾートパーク)
- 7/20(土) 終業日
- 7/21(日) 夏のオープンスクール
- 7/22(月) ENGLISH SUMMER CAMP
- ～7/24(水)
- 7/30(火) 職員研修(10:00～12:00)

岩田中学校・高等学校

〒870-0936 大分市岩田町1-1-1 電話 097(558)3007 FAX 097(558)3007 Eメール iwata@iwata.ed.jp



〒870-0936
大分市岩田町1-1-1
学校法人岩田学園
電話 097(558)3007
Fax 097(556)8937
Email iwata@iwata.ed.jp
HP https://www.iwata.ed.jp

21世紀の有為な人材を育成する
岩田中学校・高等学校